

世界のポリシー動向のご紹介

□JPNIC IP事業部 奥谷泉



社団法人 日本ネットワークインフォメーションセンター

Copyright © 2007 Japan Network Information Center

現在議論が行われている主なポリシー

- 世界的にみても枯渇に関するポリシー議論が最も活発
- しかし、提案数としてはIPv6に関するものが多い
 - 1人の提案者による全RIRへの提案3点の提出も一因

各RIR地域にて継続議論中の提案

RIRコミュニティ	合計	IPv4 枯渇	IPv6	その他
AfriNIC	7	3	3	1
APNIC	7	3	3	1
ARIN	10	2	3	5
LACNIC	11	2	7	2
RIPE	7	2	2	3

IPv4アドレスの枯渇に関するポリシー

- 主なものは「JPNICからの提案に関する現状報告」にて紹介済

- 直接枯渇自体をテーマにしていないが、枯渇を意識して提出されている提案もある
 - 他のRIRとの分配期間の統一(RIPE、ARIN) **施行予定**
 - http://www.arin.net/policy/proposals/2007_22.html
 - 歴史的PIの部分返却促進(ARIN) **継続議論**
 - http://www.arin.net/policy/proposals/2007_17.html
 - 申請時以外の審議の適用(ARIN) **継続議論**
 - http://www.arin.net/policy/proposals/2007_14.html

IPv6に関するポリシー

□ 分配基準を緩和する方向の提案

- 歴史的PIの割り当て先にもIPv6のPI割り当てを認める提案(ARIN)

- http://www.arin.net/policy/proposals/2007_21.html

施行予定

- /48を超える割り当てへの審議の撤廃(LACNIC)

- <http://lacnic.net/documentos/lacnicx/LAC-2007-05-en.pdf>

施行予定

- 1度目のIPv6追加割り振りであれば利用率を求めない提案(LACNIC)

- <http://lacnic.net/documentos/lacnicx/LAC-2007-10-en.pdf>

施行予定

□ その他

- 現在ARINのMLでは割り当てサイズ縮小の提案が提出されているが不評

- <http://lists.arin.net/pipermail/ppml/2007-October/009580.html>

- 同じ提案者より全RIRへ3点提案が提出されているがあまり議論が進んでいない

その他の提案

□ 実運用の明文化を目的としたグローバルポリシー

➤ IANAからRIRへのAS番号分配ポリシー

□ <http://www.apnic.net/policy/proposals/prop-049-v001.html>

JPOPM12で紹介した提案のその後

- すべて提案者の意向/不在により取り下げ
 - eGLOPマルチキャストアドレスの割り当て
 - <http://www.apnic.net/policy/proposals/prop-047-v001.html>
 - IPv6-ULAのRIRによる分配
 - <http://www.apnic.net/policy/proposals/prop-048-v001.html>
 - IPv6における初回割り振り基準の見直し
 - <http://www.apnic.net/policy/proposals/prop-042-v001.html>

- 初回割り振り基準については次回提案された場合は支持する方向で検討中
 - 国内でのヒヤリングで一部事業者から一定のニーズを確認

Q&A

